

26

午 前

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 30 年 3 月 4 日 9 時 30 分～12 時)

注 意 事 項

- 試験問題の数は 120 問で解答時間は正味 2 時間 30 分です。
- 解答方法は次のとおりです。
 - 各問題には 1 から 4 までの 4 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例 1)では 1 つ、(例 2)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。

(例 1) 問題 100 県庁所在地は (例 2) 問題 101 県庁所在地はどれか。

どれか。

- 栃木市
- 川崎市
- 神戸市
- 倉敷市

2 つ選べ。

- 宇都宮市
- 川崎市
- 神戸市
- 倉敷市

(例 1) の正解は「3」であるから答案用紙の③をマークすればよい。

答案用紙 ① の場合

100	①	②	③	④
↓				
100	①	②	●	④

答案用紙 ② の場合

100	①	②	③	④
→			●	④

(例 2) の正解は「1」と「3」であるから答案用紙の①と③をマークすればよい。

答案用紙 ① の場合

101	①	②	③	④
↓	●	②	●	④
101	①	●	●	④

答案用紙 ② の場合

101	①	②	③	④
→	●	●	●	④

記入上の注意事項

① 答案の作成には HB の鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… ● (濃くマークすること。)

悪い解答の例…… ⊖ ○ ✕ ● (解答したことにならない。)

② 答えを修正した場合には、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり ○ のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。

③ (例 1)の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。

(例 2)の質問には 1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。

④ 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

問題 1 ヒトの体細胞内の常染色体数はどれか。

1. 42
2. 44
3. 46
4. 48

問題 2 乳頭突起があるのはどれか。

1. 頸 椎
2. 胸 椎
3. 腰 椎
4. 仙 椎

問題 3 関節円板があるのはどれか。

1. 肩関節
2. 胸鎖関節
3. 股関節
4. 膝関節

問題 4 黒質があるのはどれか。

1. 間 脳
2. 中 脳
3. 橋
4. 延 體

問題 5 ATP を必要とする物質移動はどれか。

1. ろ過
2. 浸透
3. 単純拡散
4. 能動輸送

問題 6 身体の構成成分として体重に占める割合が最も多いのはどれか。

1. 水
2. 脂質
3. 無機塩類
4. 蛋白質

問題 7 免疫抑制作用があるのはどれか。

1. エストロゲン
2. 成長ホルモン
3. サイロキシン
4. 糖質コルチコイド

問題 8 両側同時収縮で体幹が屈曲するのはどれか。

1. 脊柱起立筋
2. 腰方形筋
3. 内腹斜筋
4. 短背筋群

問題 9 呼吸器や消化管などの粘膜の炎症で粘液分泌の亢進が著しいのはどれか。

1. 漿液性炎
2. カタル性炎
3. 線維素性炎
4. 化膿性炎

問題 10 ノーマライゼーションの考え方には含まれないのはどれか。

1. 施設への入所
2. 社会的自立の促進
3. 安全な暮らしの確保
4. バリアフリー化の促進

問題 11 インシデント(ヒヤリハット)事例はどれか。

1. 医療行為の結果で患者が死亡した。
2. 医療行為の結果で患者の症状が悪化した。
3. 医療従事者が自ら注射を誤刺した。
4. 患者に被害が予想されたが起こらなかった。

問題 12 MMT 3における筋力増強訓練法はどれか。

1. 筋機能再教育
2. 徒手的に介助した自動運動
3. 徒手的に抵抗を加えた自動運動
4. 自重を利用した自動運動

問題 13 医療面接で誤っているのはどれか。

1. 大ざっぱな質問で患者に自由に話してもらう。
2. 症状について焦点を絞って聞くこともある。
3. 診療録に要点を整理して記載する。
4. 患者の訴えを主観的に判断する。

問題 14 体温が持続的に高く日内変動が1℃以内なのはどれか。

1. 稽留熱
2. 弛張熱
3. 間欠熱
4. 波状熱

問題 15 循環血液量減少性ショックはどれか。

1. 心筋梗塞
2. 広範囲熱傷
3. 緊張性気胸
4. アナフィラキシー

問題 16 正中神経麻痺でみられないのはどれか。

1. 母指球筋萎縮
2. 猿 手
3. ボタン穴変形
4. 示指のしびれ

問題 17 骨折の癒合に好適な条件はどれか。

1. 関節内の骨折
2. 骨折部の血腫消失
3. 骨折部に働く剪力
4. 骨折部に働く圧迫力

問題 18 骨折の後療法開始時期で正しいのはどれか。

1. 整復終了後
2. 固定施行後
3. 假骨出現後
4. 固定除去後

問題 19 骨折の合併症で正しい組合せはどれか。

1. 偽関節 ————— 続発症
2. 遷延治癒 ————— 後遺症
3. 脂肪塞栓症 ————— 続発症
4. 外傷性皮下気腫 ————— 後遺症

問題 20 頸関節前方両側脱臼で正しいのはどれか。

1. 開口不能となる。
2. 談話不能となる。
3. 外側靱帯損傷を伴う。
4. 弹発性固定はみられない。

問題 21 鎖骨骨折の固定法で誤っているのはどれか。

1. 背8字帯固定
2. セイヤー絆創膏固定
3. ハンギングキャスト固定
4. デゾー包帯固定

問題 22 上腕骨外科頸外転型骨折の変形はどれか。

1. 前内方凸
2. 前外方凸
3. 後内方凸
4. 後外方凸

問題 23 コーレス(Colles)骨折で正しいのはどれか。

1. 手関節橈屈強制によって発生する。
2. 遠位骨片が手背方向に移動する。
3. 母指と示指でのつまみ動作は可能である。
4. 橈側転位はフォーク状変形を呈する。

問題 24 ベネット(Bennett)骨折時の骨折部の変形はどれか。

1. 背側凸変形
2. 掌側凸変形
3. 外転屈曲変形
4. 内転屈曲変形

問題 25 肩関節前方脱臼の症状で誤っているのはどれか。

1. 持続性疼痛を訴える。
2. 上腕軸は外転内旋位を呈する。
3. 肩峰下に骨頭を触知する。
4. 三角筋胸筋三角は消失する。

問題 26 肘内障で正しいのはどれか。

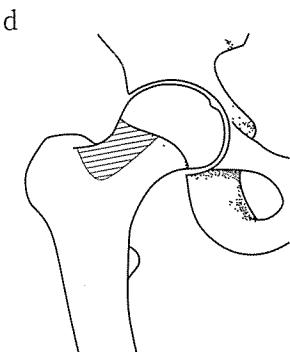
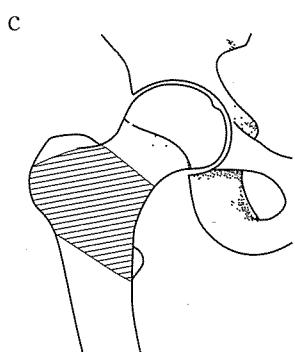
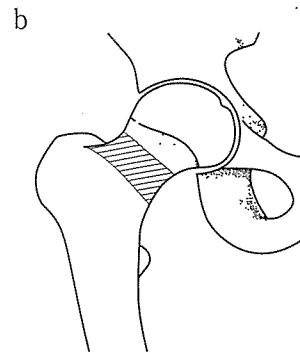
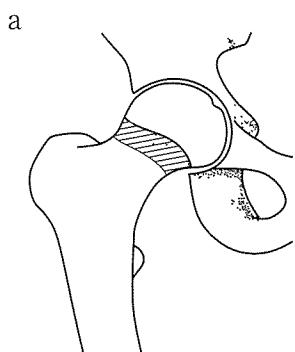
1. 肘関節屈曲位で手を強く引かれて発生する。
2. 患肢前腕は回内位をとる。
3. 上肢自動運動制限はみられない。
4. 整復後は肘関節軽度屈曲位で固定する。

問題 27 動搖性肩関節の動搖性の主な方向はどれか。

1. 前 方
2. 後 方
3. 外 方
4. 下 方

問題 28 大腿骨頸部外側骨折の部位はどれか。

1. a
2. b
3. c
4. d



問題 29 膝の嵌頓症状がみられないのはどれか。

1. 離断性骨軟骨炎
2. 滑膜ヒダ障害
3. 半月板損傷
4. 前十字靱帯断裂

問題 30 肋骨骨折でみられないのはどれか。

1. 圧迫骨折
2. 脆弱性骨折
3. 疲労骨折
4. 多発骨折

問題 31 母親の細胞で構成されるのはどれか。

1. 羊 膜
2. 基底脱落膜
3. 絨毛膜
4. 卵黄嚢

問題 32 中硬膜動脈が通過するのはどれか。

1. 正円孔
2. 卵円孔
3. 棘 孔
4. 破裂孔

問題 33 椎体をもたないのはどれか。

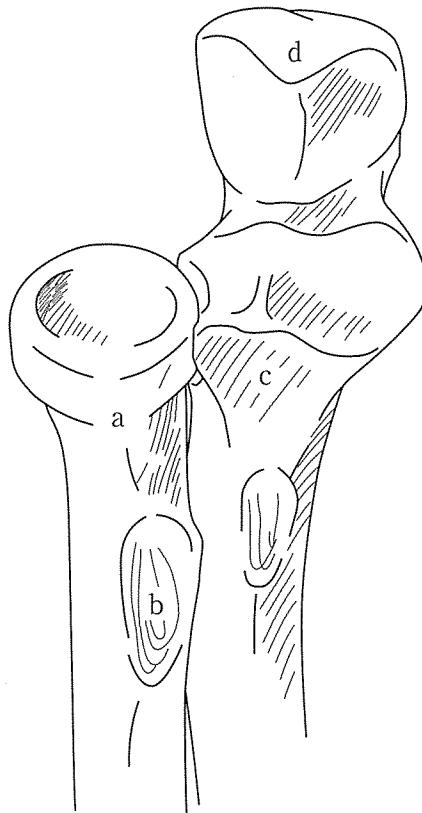
1. 第1頸椎
2. 第2頸椎
3. 第5頸椎
4. 第7頸椎

問題 34 手根骨遠位列で最も尺側に位置するのはどれか。

1. 三角骨
2. 豆状骨
3. 有鉤骨
4. 有頭骨

問題 35 肘関節伸展時、上腕骨の肘頭窩に入る部位はどれか。

1. a
2. b
3. c
4. d

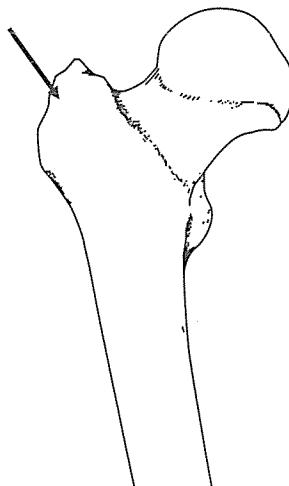


問題 36 上腕骨内側上顆から起始するのはどれか。

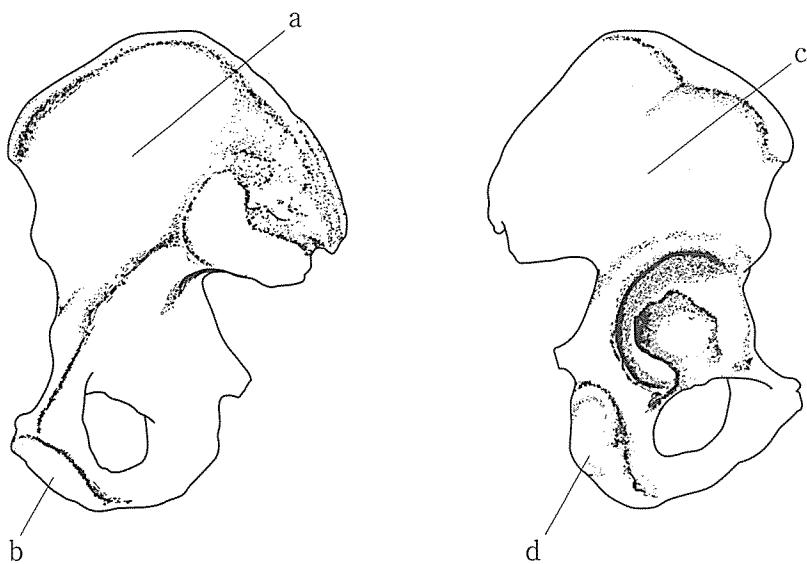
1. 回外筋
2. 深指屈筋
3. 方形回内筋
4. 円回内筋

問題 37 図Aの矢印の部位に停止する筋が起始するのは図Bのどれか。

1. a
2. b
3. c
4. d



図A



図B

問題 38 機能的終動脈が存在しないのはどれか。

1. 脳
2. 心臓
3. 肝臓
4. 脾臓

問題 39 内頸動脈から分枝するのはどれか。

1. 眼動脈
2. 顔面動脈
3. 頸動脈
4. 舌動脈

問題 40 永久歯(智歯を含む)の総数はどれか。

1. 20
2. 24
3. 28
4. 32

問題 41 腹腔動脈の支配領域はどれか。

1. 回盲部
2. 右結腸曲
3. 膵頭
4. 下行結腸

問題 42 腹膜後器官でないのはどれか。

1. 膀 臓
2. 脾 臓
3. 腎 臓
4. 副 腎

問題 43 上顎洞の鼻腔への開口部位はどれか。

1. 総鼻道
2. 上鼻道
3. 中鼻道
4. 下鼻道

問題 44 正しいのはどれか。

1. 篩骨洞はトルコ鞍の直下に位置している。
2. 声門裂は左右の前庭ヒダの間をいう。
3. 左肺は上、中および下の3肺葉からなる。
4. 縱隔は左右の胸膜腔に挟まれた部位をいう。

問題 45 腎臓の区域数はどれか。

1. 3
2. 4
3. 5
4. 6

問題 46 正しいのはどれか。

1. 膀胱底は膀胱の下面である。
2. 尿管は総腸骨動脈の後方を走行する。
3. 女性尿道は膣口の後方に開口する。
4. 右の腎臓は第12肋骨の前方に位置する。

問題 47 ヒトの精巣下降時期はどれか。

1. 胎齢3～4か月
2. 胎齢7～8か月
3. 生後1～2か月
4. 生後5～6か月

問題 48 精液の成分を分泌しないのはどれか。

1. 精 囊
2. 陰莖海綿体
3. 尿道球腺
4. 前立腺

問題 49 正しいのはどれか。

1. 卵巣動脈は外腸骨動脈から分枝する。
2. 精巣動脈は腎動脈から分枝する。
3. 卵巣靜脈は左右ともに腎靜脈へ流入する。
4. 精巣靜脈は精索内で精巣動脈の周囲を取り巻く。

問題 50 門脈系をもつのはどれか。

1. 下垂体
2. 甲状腺
3. 上皮小体
4. 副 腎

問題 51 副腎で正しいのはどれか。

1. 腹腔内に位置する。
2. 髄質は外胚葉に由来する。
3. 副腎静脈は奇靜脈へ流入する。
4. 髄質は副交感神経節に相当する。

問題 52 写真(別冊 No. 1)を別に示す。

交連線維が通る部位はどれか。

1. a
2. b
3. c
4. d

別 冊 No. 1

写 真

問題 53 プルキンエ細胞があるのはどれか。

1. 大 脳
2. 中 脳
3. 小 脳
4. 脊 髓

問題 54 後索核が関与する感覚はどれか。

1. 温 覚
2. 冷 覚
3. 痛 覚
4. 深部感覚

問題 55 運動線維のみからなる脳神経はどれか。

1. 動眼神経
2. 三叉神経
3. 顔面神経
4. 舌下神経

問題 56 正しいのはどれか。

1. 上腕深動脈に伴走する神経は上腕屈筋群を支配する。
2. 上腕動脈に伴走し肘窩を通る神経は前腕屈筋群を支配する。
3. 上腕二頭筋の内側縁に沿う神経は前腕伸筋群を支配する。
4. 上腕骨外科頸に沿う神経は大円筋を支配する。

問題 57 デルマトームの分布領域を示す神経はどれか。

1. 運動神経
2. 感覚神経
3. 交感神経
4. 副交感神経

問題 58 眼房水を產生するのはどれか。

1. 虹 彩
2. 毛様体
3. 網 膜
4. 脈絡膜

問題 59 中耳に存在するのはどれか。

1. 耳道腺
2. 耳 管
3. 骨迷路
4. 平衡砂

問題 60 生体計測で誤っているのはどれか。

1. 上腕周径は上腕二頭筋筋腹最大隆起部の周径である。
2. 前腕周径は前腕最大膨隆部の周径である。
3. 大腿周径は大腿最大隆起部の周径である。
4. 下腿周径は下腿最大膨隆部の周径である。

問題 61 筋細胞でカルシウムイオンの貯蔵部はどれか。

1. 核
2. 筋節
3. 筋原線維
4. 筋小胞体

問題 62 貪食作用があるのはどれか。

1. 赤血球
2. 好中球
3. 血小板
4. Tリンパ球

問題 63 肥満細胞と結合してヒスタミンを遊離する免疫グロブリンはどれか。

1. IgA
2. IgE
3. IgG
4. IgM

問題 64 健常者において心臓の歩調とりとして働いている部位はどれか。

1. 心房筋
2. 洞房結節
3. ヒス束
4. 房室結節

問題 65 房室弁が開いている時期はどれか。

1. 等容性収縮期
2. 駆出期
3. 等容性弛緩期
4. 充満期

問題 66 酸素分圧が最も高いのはどれか。

1. 吸 気
2. 呼 気
3. 肺胞気
4. 動脈血

問題 67 ヘーリング-ブロイエル反射の受容器はどれか。

1. 頸動脈洞圧受容器
2. 酸素受容器
3. 肺伸展受容器
4. 二酸化炭素受容器

問題 68 インスリン分泌の有無に関わらずグルコースを取り込む臓器および組織はどれか。

1. 脳
2. 肝 臓
3. 骨格筋
4. 脂肪組織

問題 69 1g当たりのエネルギー発生量が最も大きいのはどれか。

1. 糖 質
2. 脂 質
3. ビタミン
4. 蛋白質

問題 70 門脈で正しいのはどれか。

1. 動脈血が流れる。
2. 肝臓から流出する血液を下大静脈に送る。
3. 肝臓で合成された胆汁を十二指腸に送る。
4. 腸管で吸収された栄養素を肝臓に運ぶ。

問題 71 熱産生を増加させるホルモンはどれか。

1. アドレナリン
2. エストロゲン
3. グルカゴン
4. プロラクチン

問題 72 蛋白質を合成する部位はどれか。

1. 核
2. 細胞膜
3. 滑面小胞体
4. リボソーム

問題 73 正常な尿にほとんど含まれないのはどれか。

1. 尿 素
2. 尿 酸
3. グルコース
4. クレアチニン

問題 74 受容体が細胞内にあるホルモンはどれか。

1. インスリン
2. サイロキシン
3. アンギオテンシンⅡ
4. プロラクチン

問題 75 バゾプレッシン分泌を促進させるのはどれか。

1. 大動脈圧の上昇
2. 血漿浸透圧の上昇
3. 循環血液量の増加
4. 動脈血酸素分圧の上昇

問題 76 グリコーゲン合成を促進させるのはどれか。

1. インスリン
2. グルカゴン
3. アドレナリン
4. 成長ホルモン

問題 77 骨で誤っているのはどれか。

1. 骨内に神経が分布する。
2. 破骨細胞によって骨吸収が行われる。
3. 骨芽細胞はコラーゲンを分泌する。
4. 荷重負荷によって骨形成が抑制される。

問題 78 血漿カルシウム濃度の低下に対して起こる生体反応はどれか。

1. カルシトニン分泌の増加
2. 上皮小体ホルモン分泌の増加
3. 活性型ビタミンD合成の低下
4. 腎のカルシウム再吸収の低下

問題 79 大脳皮質連合野と損傷症状の組合せで正しいのはどれか。

1. 前頭連合野 ————— 相貌失認
2. 頭頂連合野 ————— 身体失認
3. 側頭連合野 ————— 協調運動障害
4. 後頭連合野 ————— 意欲低下

問題 80 筋紡錘を受容器とする反射はどれか。

1. 頸反射
2. 前庭-眼反射
3. 角膜反射
4. 屈曲反射

問題 81 骨格筋細胞の横行小管で正しいのはどれか。

1. 筋細胞の表面に並行して存在する。
2. アセチルコリンを受容体へ運ぶ。
3. 興奮をトライアッドへ伝える。
4. 筋収縮時に短縮する。

問題 82 骨格筋の長さと張力の関係で正しいのはどれか。

1. 静止長より短くすると静止張力が増加する。
2. 静止長より長くすると静止張力が増加する。
3. 静止長より短くすると活動張力が増加する。
4. 静止長より長くすると活動張力が増加する。

問題 83 ゴルジ腱紡錘(腱器官)で正しいのはどれか。

1. 锤外筋線維の間に並列に位置する。
2. Ia 群感覚線維が終末する。
3. 筋にかかる張力を感知する。
4. 応答によって伸張反射を誘発する。

問題 84 半規管で正しいのはどれか。

1. 三つの半規管が平行に配置されている。
2. 頭部の直線加速度を感知する。
3. 有毛細胞は内リンパの移動を感知する。
4. 半規管からの信号は蝸牛神経が伝える。

問題 85 性周期とホルモン分泌の組合せで誤っているのはどれか。

1. 卵胞期 ——— エストロゲン分泌
2. 排卵期 ——— 黄体形成ホルモン分泌
3. 黄体期 ——— プロゲステロン分泌
4. 月経期 ——— ヒト総毛性ゴナドトロピン分泌

問題 86 力の単位で正しいのはどれか。

1. 絶対単位の測定には測定場所の指定が必要である。
2. 重力単位は質量 1 kg の分銅に作用する地球の引力を 1 kgw の力という。
3. 質量 1 kg の物体に 1 cm/sec^2 の加速度が生じる力を 1 ニュートン(N)という。
4. 質量 1 g の物体に 1 m/sec^2 の加速度が生じる力を 1 ダイン(dyn)という。

問題 87 指の完全伸展に関与するのはどれか。

1. 背側骨間筋の緊張
2. 指伸筋の弛緩
3. 虫様筋の緊張
4. 掌側骨間筋の弛緩

問題 88 反射運動で正しいのはどれか。

1. 隨意運動である。
2. 意志が直接関与する。
3. 目的性をもった運動である。
4. 応答パターンは複雑である。

問題 89 隨意運動発現の過程で「タイミングの決定」の後に起こるのはどれか。

1. 力の調整
2. 意志の發動
3. 使用筋の選定
4. 動作目標の決定

問題 90 頸関節で誤っているのはどれか。

1. 楔円関節である。
2. 頭蓋で唯一の動関節である。
3. 蝶番運動を行う。
4. 水平運動は筋突起で起こる。

問題 91 肩関節運動で小円筋と同一の作用をもつのはどれか。

1. 棘下筋
2. 広背筋
3. 烏口腕筋
4. 肩甲下筋

問題 92 前腕回内位で肘関節を屈曲させる主動筋はどれか。

1. 上腕二頭筋
2. 腕橈骨筋
3. 円回内筋
4. 上腕筋

問題 93 股関節の運動で正しいのはどれか。

1. 下肢機能軸は垂直軸に平行である。
2. 大腿骨頭韌帯は骨頭固定のためには機能していない。
3. 骨盤を固定し片側の股関節を外転すると対側も外転する。
4. 股関節の外転に働くのは恥骨筋である。

問題 94 足関節伸展に働くのはどれか。

1. 第3腓骨筋
2. 長腓骨筋
3. 腓腹筋
4. ヒラメ筋

問題 95 物を投げる動作が正確にできるようになる時期はどれか。

1. 6か月
2. 1歳
3. 2歳
4. 3歳

問題 96 一定の家系内に発生する疾患はどれか。

1. ダウン(Down)症候群
2. 先天性風疹症候群
3. ファロー(Fallot)四徴症
4. 血友病A

問題 97 生物学的外因と疾患の組合せで誤っているのはどれか。

1. ウィルス ————— ハンセン(Hansen)病
2. スピロヘータ ————— 梅毒
3. クラミジア ————— トロコーマ
4. リケッチア ————— ツツガムシ病

問題 98 結節性多発性動脈炎でみられるのはどれか。

1. アミロイド変性
2. 空胞変性
3. 脂肪変性
4. フィブリノイド変性

問題 99 壊死病変で誤っている組合せはどれか。

1. 乾酪壊死 ————— 結核結節
2. 融解壊死 ————— 脳軟化
3. 湿性壊疽 ————— 心筋梗塞
4. 乾性壊疽 ————— ミイラ化

問題 100 血小板減少の原因となるのはどれか。

1. ビタミンCの不足
2. ビタミンKの不足
3. 放射線の大量被曝
4. 血液凝固因子の不足

問題 101 浮腫の成因と発生機序の組合せで誤っているのはどれか。

1. 低アルブミン血症による浮腫 ————— 血漿膠質浸透圧の低下
2. 乳癌術後の患側肢の浮腫 ————— リンパ管の閉塞
3. 心不全による浮腫 ————— 毛細血管内圧の上昇
4. ネフローゼ症候群による浮腫 ————— 血管透過性の亢進

問題 102 皮膚の創傷治癒過程において血餅の下層にみられるのはどれか。2つ選べ。

1. 扁平上皮化生
2. 線維芽細胞増生
3. 毛細血管新生
4. 乾酪壊死

問題 103 肉芽腫性炎でないのはどれか。

1. 偽膜性大腸炎
2. 結 核
3. サルコイドーシス
4. 野兎病

問題 104 抗原感作されたTリンパ球によって起こり細胞性免疫反応とも呼ばれるアレルギーはどれか。

1. 刺激型反応
2. 遅延型反応
3. 細胞傷害型反応
4. 免疫複合体型反応

問題 105 腫瘍マーカーと悪性腫瘍の組合せで誤っているのはどれか。

1. 癌胎児性抗原 _____ 大腸癌
2. α -フェトプロテイン _____ 前立腺癌
3. ヒト絨毛性ゴナドトロピン _____ 絨毛癌
4. CA 19-9 _____ 膀胱癌

問題 106 正しいのはどれか。

1. 我が国の男性の悪性腫瘍部位別年齢調整死亡率の第一位は胃癌である。
2. 我が国の男性の悪性腫瘍罹患率の第一位は肺癌である。
3. 我が国で大腸癌の発生の多い部位は直腸、S状結腸である。
4. 子宮頸癌はエプスタイン・バーウイルス感染により発症する。

問題 107 正しいのはどれか。

1. 伴性劣性遺伝病は男性には発病しない。
2. ダウン(Down)症候群では第5染色体が1本しか存在しない。
3. マルファン(Marfan)症候群は伴性劣性遺伝形式をとる。
4. 家族性大腸ポリポーシスは常染色体優性遺伝形式をとる。

問題 108 奇形成立の臨界期はどれか。

1. 妊娠 3～10 週
2. 妊娠 11～20 週
3. 妊娠 21～30 週
4. 妊娠 31 週以降

問題 109 症例対照研究と比較した場合のコホート研究の長所はどれか。

1. 調査費用が少ない。
2. 短時間で実施できる。
3. 稀な疾病に応用できる。
4. 疾病の発生頻度が観察できる。

問題 110 國際疾病分類(ICD)で正しいのはどれか。

1. 國際連合が制定している。
2. 基本コードは 3 桁の数字で表される。
3. 現在は第 9 回修正版が使用されている。
4. 我が国の死亡統計の死因分類に用いられている。

問題 111 近年の我が國の母子保健の状況で正しいのはどれか。

1. 人工死産率は増加傾向が続いている。
2. 周産期死亡率は一貫して低下している。
3. 乳児死亡の原因は感染症によるものが多い。
4. 幼児死亡の原因で最も多いのは心疾患である。

問題 112 学校保健安全法に定められていないのはどれか。

1. 3歳児健康診査
2. 就学時健康診断
3. 学校職員の健康診断
4. 幼稚園児の定期健康診断

問題 113 近年の我が国の女性の部位別にみた悪性新生物の年齢調整死亡率(人口 10万対)の推移で、昭和 30 年代と比較して減少傾向が著しい部位はどれか。

1. 気管、気管支および肺
2. 胃
3. 乳房
4. 大腸

問題 114 後期高齢者で正しいのはどれか。

1. 80歳以上と定義される。
2. 平成 28 年の我が国の総人口の約 27 % を占める。
3. 平成 27 年度の一人当たりの医療費は約 90 万円である。
4. 現役並み所得者の医療費の一部負担(自己負担)の割合は 1 割である。

問題 115 毒素型食中毒の原因となるのはどれか。

1. コレラ菌
2. ノロウイルス
3. 黄色ブドウ球菌
4. 腸管出血性大腸菌

問題 116 「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」が定める患者自身の意思による入院はどれか。

1. 応急入院
2. 措置入院
3. 任意入院
4. 医療保護入院

問題 117 保健所の業務で誤っているのはどれか。

1. HIV 抗体検査
2. 精神保健福祉相談
3. 難病患者の医療扶助
4. 事業所の作業環境測定

問題 118 スタンダード・プリコーションで正しいのはどれか。

1. 米国疾病管理予防センターが推奨する病院感染対策の第 2 段階である。
2. すべての患者に適用する非特異的な予防策である。
3. 手袋を着用すれば手洗いは必要ない。
4. 未知の感染症には対応できない。

問題 119 屋内の一酸化炭素の排出源で重要なのはどれか。

1. 噫 煙
2. ヒトの呼気
3. 電気コンロ
4. エアコンディショナー

問題 120 水道法に基づく水質基準で検出されてはならないのはどれか。

1. ヒ素
2. 大腸菌
3. カドミウム
4. 総トリハロメタン

